

米原市議会9月議会の日程決まる



米原市民報

日本共産党米原市議団
清水隆徳Tel52-1969
藤田正雄Tel55-1128
太田幸代Tel54-2286

<http://www.jcp-maibarashigidan.com>

TPPの国会批准を許さない運動を

8月23日の議会運営委員会で9月議会の議事日程が審議されました。9月議会で決算特別委員会が開催され2015年度決算認定の審議が行われます。決算特別委員として日本共産党議員団から清水隆徳議員が就任します。また庁舎建設については、前回の議会において庁舎位置が米原駅東口に可決されたため、前回まで全議員で行っていた特別委員会を7名に縮小し、今後の庁舎問題を審議します。日本共産党議員団は藤田正雄議員が委員となります。また第2次の米原市総合計画基本構想も審議されます。

決算特別委員会・庁舎特別委員会委員決定

9月議会の議題は、執行部提案が報告4件、諮問2件、認定10件、議案12件、議会提出の請願1件となっています。特別委員会の氏名は次のとおりです。

◎決算特別委員会委員

- 清水隆徳（共産党議員団）
- 澤井明美（政研マイバラ）
- 中川雅史（〃〃）
- 竹中健一（〃〃）
- 前川 明（創政クラブ）
- 中川松雄（〃〃）
- 北川喜代隆（〃〃）
- 鏑田 明（清風クラブ）

◎市庁舎建設特別委員

- 藤田正雄（共産党議員団）
- 竹中健一（政研マイバラ）
- 山本克己（〃〃）
- 吉田周一郎（〃〃）
- 的場收治（創政クラブ）
- 松宮信幸（〃〃）
- 滝本善之（清風クラブ）

TPP協定を国会で批准しない請願提出される

- 米原市議会議長 様
- 滋賀県農民組合連合会 湖北農民組合
- 会長 北村富生
- 紹介議員 清水隆徳

【請願趣旨】

TPP協定（環太平洋経済連携協定）は今年2月4日に調印し、12カ国の批准作業に移りました。政府は、交渉過程での秘密主義に続き、先の通常国会では、交渉過程を示した資料はタイトルと日付以外はすべて黒塗り、国民への説明も情報公開も十分ではありません

でした。このように精査し議論する時間も与えないで国会に批准を求める拙速な手続きはふさわしくありません。

一方TPP協定は、少なくともGDPで85%以上及び6カ国以上の批准がなければ成立せず、米国と日本のいずれかが批准しなければ成立しません。米国の動向は、両大統領候補がTPP反対を表明するなど、ますます混迷を深めており、TPPの発効自体、危ぶまれています。

協定の内容も問題です。米麦での輸入枠拡大、牛・豚肉での関税引き下げなど重要農産品5品目全てで大幅な譲歩をおこない、くわえて重要5品目の3割、その他農産品では98%の関税撤廃に合意しています。これらの内容が「農林水産分野の重要5品目などの聖域の確保を最優先し、それが確保できないと判断した場合は、脱退も辞さないものとする」と（2013年4月18日）19日衆参農林水産委員会）とした国会決議に違反していることは明らかです。さらには政府が「守った」としている重要5品目の「例外」も、7年後に米国など5カ国と関税撤廃について協議が義務付けられているなど、今示さ

9月議会日程

8月31日	発言締切・議運
9月2日	開会
7日	一般質問
8日	一般質問
12日	決算特別委員会
14日	総教常任委員会
16日	健康常任委員会
20日	健康常任委員会
21日	産建常任委員会
26日	庁舎特別委員会
29日	議会運営委員会
30日	最終日

雑感

松崎議員の総務教育常任委員長・議会広報特別委員長の問題が解決していません。6月議会では常任委員会が開催されず、本会議で直接の審議となりました。9月議会でも繰り返されるのか。議員倫理条例に基づき、市民委員も参加して決定された「役職辞任勧告」、常任委員会での「委員長不信任決議」これらを無視し、手前味噌のへ理屈で従わない松崎議員。それこそ市民の信頼を裏切るものです。市民から信頼される議会のため、役職辞任は当然です。